

大会名 Competition	第26回 能代カップ 高校選抜バスケットボール大会
NO. M-106	Year Month Day Time 2013 年 5 月 4 日 9 : 00
場所 Place	能代市総合体育館



チームA		チームB
明 成	(14 1st 31 17 2nd 9 18 3rd 4 28 4th 7 OT)	延岡学園
77 ○		51 ●

主審:Referee 石田 祐二 神奈川県
副審:Umpire 加川 真 宮城県
秋庭 淳 青森県
テーブルオフィシャル:Table officials
能代(女)

No.	PI-in	選手氏名	Name of Players	PTS	3P	2P	FT	F	No.	PI-in	選手氏名	Name of Players	PTS	3P	2P	FT	F
4	/	金子 大希		3	1	0	0	0	4	×	夏井 隆光	CAP	2	0	1	0	1
5	/	納見 悠仁		3	1	0	0	0	5		マム シェツハ		-	-	-	-	0
6	×	植村 哲也		8	2	1	0	3	6	×	松田 将馬		16	3	3	1	0
7		森川 文弥		-	-	-	-	0	7		青木 風斗		-	-	-	-	0
8		三上 侑希		-	-	-	-	0	8		大西 健斗		-	-	-	-	0
9	/	築井 良知		4	0	2	0	1	9	×	古沢 秀美		8	0	2	4	3
10	×	白戸 大聖		30	8	3	0	2	10		石田 裕太郎		-	-	-	-	0
11	×	宮本 滉希	CAP	7	0	3	1	4	11		根元 雅敏		-	-	-	-	0
12	/	柳川 知之		12	1	4	1	2	12		ナロン 竜平		-	-	-	-	0
13	×	松本 健寛		10	0	4	2	3	13	/	塩月 絃生		0	0	0	0	0
14	×	八村 豊		0	0	0	0	3	14		野中 亮吾		-	-	-	-	0
15		井上 駿		-	-	-	-	0	15	×	バブ マリック		23	0	8	7	2
16		足立 翔		-	-	-	-	0	16	×	田上 元己		2	0	1	0	2
17		富樫 洋介		-	-	-	-	0	17	/	五代 雅己		0	0	0	0	0
18		増子 優騎		-	-	-	-	0	18	/	染川 昂		0	0	0	0	0
コーチ		佐藤 久夫							コーチ		川添 祐司						
Aコーチ		橋本 陽介							Aコーチ		内村 昌弘						
合計				77	13	17	4	18	合計				51	3	15	12	8

※×:スター /:交代選手 PTS:ポイント 3P:3P* イントシュート 2P:2P* イントシュート FT:フリースロー F:ファウル

1Q、明成はマンツーマンでボールマンにプレッシャーをかける。オフェンスでは#6植村、#13松本が果敢にドライブをしかけて得点を重ねる。延岡も#15マリックにボールを集め、ゴール下で得点を重ねる。中盤以降は、明成が高さのある延岡ディフェンスを攻めあぐね、ドライブをしかけるもののパスミスや無理な体勢からのシュートが目立つようになる。延岡は#15マリックがゴール下で強さを発揮し続け、じわじわとリードを広げる。14-31と延岡リードで1Q終了。

2Q、明成はマンツーマンディフェンスが機能する。高い位置からプレッシャーをかけ続け、#11宮本がゴール下で体を張って延岡#15マリックをおさえる。延岡は約8分間得点が入らず、その間に明成は#10白戸の3Pや#13松本のジャンプシュートで一時4点差まで縮める。しかし延岡は#6松田が要所で3Pを決め、#4夏井も終了間際にジャンプシュートを沈めて、31-40と延岡がリードを保ったまま前半終了。

3Q、2Qに引き続き、延岡は明成ディフェンスを攻めあぐねる。明成は延岡#15マリックへのパスを封じ、速い展開に持ち込んで流れをつかむ。そして#10白戸の3P、速攻から#13松本のレイアップなどでついに逆転。49-44と明成がリードを奪って3Q終了。

4Q、明成#10白戸の勢いが止まらず、3Pやジャンプシュートを次々と沈める。ディフェンスでは延岡#15マリックに2人、3人でプレッシャーをかけ、仕事をさせない。延岡#15マリックもそのプレッシャーをかいくぐって得点するが、明成のシュートが高確率で決まり、ペースを引き戻すことができない。終盤は明成が攻守にわたってリバウンドを支配してゲームをコントロール。77-51で明成が勝利した。